

三本の矢

山手小学校3年学年通信
No. 41
2024年(令和6年)2月16日



磁石の学習

理科の「磁石につけよう」で磁石の力について学習しています。

図画工作の「マグネットマジック」で、磁石を使って遊んだ経験も生かして、「磁石につく物とつかない物は何が違うのか」、「磁石同士がひきつけ合ったり退け合ったりするのは、どんなときなのか」など、子ども達からは磁石に関するいろいろな疑問が出てきました。また、前回理科で学習した電気を通すものについても思い出し、「金属は電気を通したし、磁石にもつきそうだ。」と予想をして実験に取り組む子もたくさんいました。

「マグネットマジック」の作品でも、理科で学習した磁石の特徴を生かした作品を作っていて、とても面白いものができていました。

今回の学習を基に、身の回りの磁石の力を使った物に興味をもち、色々な活用方法を見つけたいと思います。



スチール缶は磁石についたのに、アルミ缶は磁石につかないね。



クリップが磁石につく性質を利用して、おもちゃを作りました。



参観日を終えて

2月9日(金)の参観授業、学級懇談会には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。多くの方にダンスを見ていただき、子ども達も緊張しながらうれしそうな様子でした。今回の学習を通して、3年生全体の結束力が高まったのではないかと思います。

また、懇談会で保護者の皆様にご書いただいたメッセージを見て、自分たちの成長を自覚したり、これから頑張ることを考えたりしたようでした。ご協力いただきありがとうございました。